教育かわら版

こんにちは教育委員会です

ふたたび

No.１６５

令和４年４月１４日発行

今金町教育委員会の会

文責：教育長　中山秀悦



新年度！　新たな気持ちで元気に

事務室から見える遊楽部岳でさえ、残雪をアクセントに、尾根がくっきり分かるようになってきました。辞令交付式でこちらをしっかり見つめてくださった頼もしい先生方。薄着で足取り軽く新しい出会いや学びを楽しみにしているように通学する子どもたち。中には半袖の子も･･･。役場も各部署で新しいメンバーでの体制がスタートしました。

コロナは未だ収束しません。海外ではどうして止められないのか、真実はどうなっているのか、胸を痛める武力行使の状況が起こっています。

海外の状況は、子どもたちをはじめ日本人にはまだピンときていないことでもあるかと思います。でも、だからこそ、なぜ喧嘩やいじめが良くないのか、学校に全員が揃っていないと心配になるのか、そんなことを真剣に考える機会になっていると思います。解決に心を込めたいもの。心の平和に期待したいもの。飛び込まずとも、お互いを大事に守る眼差しや動きはあるのだと、飛び込んでいくことだけが当事者意識ではないのだろうと。では自分には何ができるのだろうか。ふと考える自分がいます。

北海道ももうすぐ桜の季節になります。連休は、道南はどこも美しい薄桃色の散策路が広がる開花予報です。改めて「日本っていいな」といつも感じる、心ときめく春本番がやってきます。

自分の周りにいる人、自分が関わっている人。みんなが元気になりますように。

困っていること。心に引っかかっていること。みんな解けていくといい。みんな幸せな気持ちになりますように。



学校に　行きたい

判断を３月ギリギリまで粘ったのですが、今年も入学式には参列できませんでした。いえ、正確に言うと、参列しませんでした。言うまでもなくコロナ感染予防の対応です。

子どもたちの顔、先生たちの姿、保護者の方々のご様子。その喜びを共に味わいたかったけれど。この職に就いてから未だ一度も儀式に参列したことがないのです。ちょっとでも見たら、良いところいっぱい見つけるのに･･･。そう考えていたら、今金小の久慈校長先生が事務所に来てくれました。子どもたち、先生方の良い雰囲気をいっぱい伝えていただきました。今日はこれから種川小の町へき地複式研究会総会に行ってきます。戻ってきました。やっぱり大きな研究会を成し遂げた雰囲気は残っていて、さすが、先生方もきちんとしていました。



今金中学校の新校舎工事が鉄筋から壁へと姿を変えてきました。完成が楽しみです。中学校からは今週末の日曜参観日の案内が届きました。うれしいです。もちろん喜んで行って参ります。

春です。希望の春です。納得して仕事をし、毎日が少しでも昨日までより前進しますように。

事務所から笑い声が聞こえます。みんながやりがいを持って元気で過ごせますように。